

2005 年度 プログラミング演習 I レポート 12

学生用

学籍番号：_____

氏名：_____

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問いに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限：2005 年 7 月 22 日 (金) 15:00 まで

提出場所：理学部棟 正面玄関内に設置のレポートボックス

注意事項：

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上 (学籍番号欄と氏名欄は 2 箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) ~~文章処理ソフトウェアや図形処理ソフトウェア等を駆使してレポートを作成し (問→解答→問→解答→… の順になるように記述すること)、A4 サイズの用紙に印刷して提出すること (手書きは不可)。~~
- (3) クラスメイトのレポートを参考にしたり、クラスメイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスメイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止。**
- (4) プログラミング演習について、あなたの声を聞かせてください (教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ (成績には一切影響しません)。

出題者：幸山 直人

出題日：2005 年 7 月 16 日 (土)

得点：

/ 3

----- 切り取り線 -----

2005 年度 プログラミング演習 I レポート 12

教員控

学籍番号：_____

氏名：_____

協力者氏名：_____, _____, _____

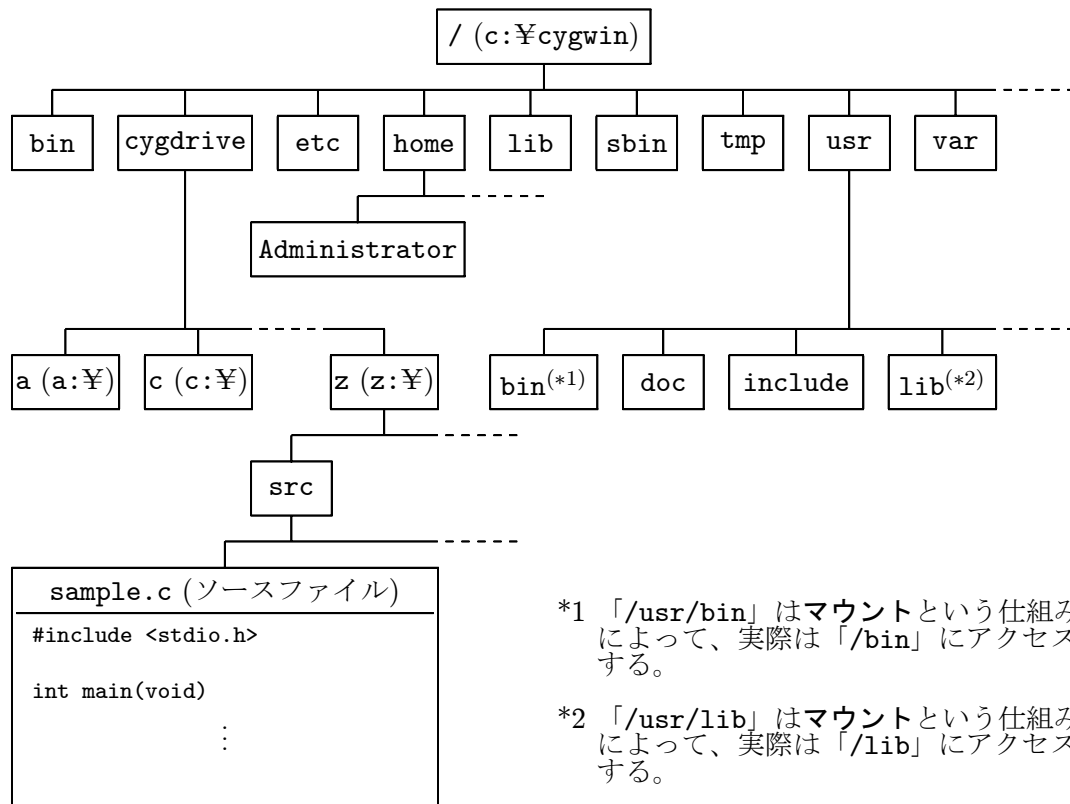
レポート作成に要した時間：_____ 時間

得点：

/ 3

意見・質問：

問 1 下記のような構造をしたファイルシステムにおいて、ディレクトリ「/cygdrive/z/src」にあるCのソースファイル「sample.c」をコンパイルし、実行したい。手順に従って適切なコマンドを記述しなさい。ただし、カレントディレクトリ (現在のディレクトリ) は「/home/Administrator」とする。



手順	コマンド
カレントディレクトリの確認	\$ pwd
ディレクトリ「/cygdrive/z/src」へ移動 (*A)	\$ cd ../../cygdrive/z/src
カレントディレクトリの確認	\$ pwd
ファイル「sample.c」の存在を確認	\$ ls
ファイル「sample.c」をコンパイル (ただし、ロードモジュール名が「sample.exe」 となるようにコンパイルすること)	\$ gcc -o sample sample.c
ロードモジュール「sample.exe」の存在を確認	\$ ls
ロードモジュール「sample.exe」の実行 (*B)	\$ sample.exe

(*A) ディレクトリの指定方法には相対的指定方法 (解答例) と絶対的指定方法 (「/cygdrive/c/src」) があります。極端な相対的指定方法の例として、「../../usr/bin/../../cygdrive/./z/./src」と指定することもできます。 期末試験に出る!かも?

(*B) カレントディレクトリにパスが通っていない場合は、(*A) の指定方法を利用して「./sample.exe」や「/cygdrive/z/src/sample.exe」のように指定する必要があります。なお、拡張子「.exe」は省略できます。

解答例 上表を参照。

評価基準 減点方式 (1 個の間違いで 1 点減点)。